



進路

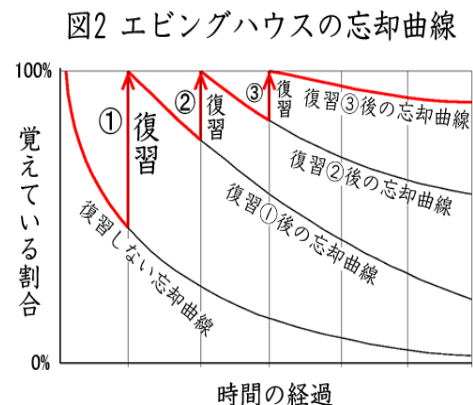
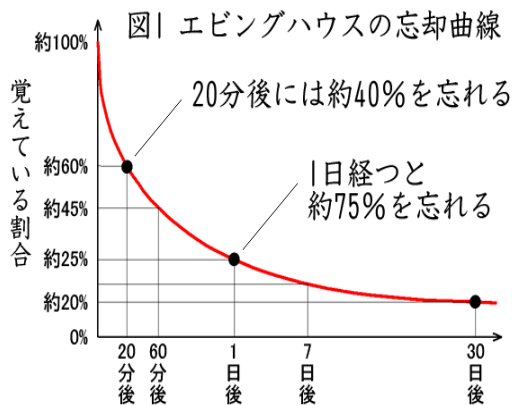
8月号 令和7年8月18日
碧南市立東中学校
だより

○定時制・通信制課程の入試制度変更について

昨年度より、定時制課程及び一部の通信制課程の入試制度が変更になっています。定時制課程については、従来の前期（定員の8割）／後期（定員の2割）募集を廃止し、もともとの前期日程で定員の10割を募集します。定員に達していない高校のみ、全日制課程と同様に2次募集（受検資格制限あり）を実施します。よって、これまで以上に“私立専修のおさえ”が重要であると考えられます。詳しくは、愛知県教育委員会のHPをご確認ください。

○夏休みの終わりにすべきこと ～復習の力～

ドイツの心理学者ヘルマン・エビングハウスが発見した「エビングハウスの忘却曲線」というものを知っていますか？「人の脳は一度勉強したことを1時間後には55%忘れ、1日後には75%、1週間後には78%、1か月後には80%を忘れる」とされています。もちろん個人差はありますが、(図1)のように時間が経つほど記憶は減り、たった一度だけ勉強した後の記憶は、忘却曲線に沿って簡単に忘れ去られてしまいます。



では、どうしたらよいのか。それは、「何度も繰り返し勉強する」ことです。繰り返して勉強した場合は、すぐに忘れることはありません。(図2)のグラフのように、だんだんと曲線が緩やかになっていきます。つまり、復習の回数を重ねる度に忘れにくくなっているのです。人は繰り返し学ぶことで、記憶を強めることができます。

ぜひ、この習性を利用しましょう。勉強したものを復習する間隔は、1週間後に1回目、2週間後に2回目、4週間後に3回目というサイクルが最もよいとされています。また、繰り返し勉強する中で「アウトプット」することも大切です。声に出して読んだり、誰かに説明したりすることです。よく「人に教えることも自分の勉強になる」と言われるのも、このアウトプットにあたります。残りの13日間を有意義に過ごしていきましょう！！

